

学 期	題材名	教材名	評価の観点			評価規準	主な 評価方法	主な評価基準 (おおむね満足できる B)
			知識 技能	思考 判断 表現	態度			
1	1学びを開く	シンシュン	○	○	○	・作品の展開や登場人物の描写に興味をもって読もうとしている。 ・情景描写に着目し、登場人物の変化を捉えている。 ・登場人物の心情や行動を表す言葉に着目して作品を読み進めている。	ノート提出 ワーク提出 発表 漢字小テスト 定期考査	・作品の展開や登場人物の描写に興味をもって読むことができた。 ・情景描写に着目し、登場人物の変化を捉えることができた。 ・登場人物の心情や行動を表す言葉に注意して作品を読むことができた。
	2新しい視点で	ダイコンは大きな根?	○	○	○	・身近な「野菜」について書かれた文章に関心をもち、段落ごとの内容をまとめようとしている。 ・問題提起の段落や、根拠を述べている段落など、段落の役割の違いに気づき、筆者の工夫を理解している。 ・段落の役割を考える際に、文と文、段落と段落を接続する語句に着目している。	ノート提出 ワーク提出 発表 漢字小テスト 定期考査	・身近な「野菜」について書かれた文章に関心をもち、段落ごとの内容をまとめることができた。 ・問題提起の段落や、根拠を述べている段落など、段落の役割の違いに気づき、筆者の工夫を理解できる。 ・段落の役割を考える際に、文と文、段落と段落を接続する語句に着目できる。
	3 言葉に立ち止まる	詩の世界	○	○	○	・図を使って説明された文章に興味をもち、文章と図を対応させて読もうとしている。 ・文章と図の関連や段落の効果を捉えて、内容を理解している。 ・指示する語句が表す部分を適切に読み取っている。	ノート提出 ワーク提出 発表 定期考査 漢字小テスト	・図を使って説明された文章に興味をもち、文章と図を対応させて読むことできる。 ・文章と図の関連や段落の効果を捉えて、内容を理解できる。 ・指示する語句が表す部分を適切に読み取ることができる。
	書写	楷書 「天地」 「春風」	○	○	○	・字形を整えて書こうとしている。 ・基本的な点画に注意して書こうとしている。 ・美しく書こうとしている。	作品 発表 自己評価表 定期考査	・字形を整えて書くことができる。 ・基本的な点画に注意して書くことができる。 ・美しく書くことを意識できる。

	4 心の動き	大人になれなかつた弟たちに 星の花が降るころに	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<ul style="list-style-type: none"> 人物の体験から、時代や状況、自分を見つめていくことの大切さを考える。 展開に即して、人物のおかれていた状況やどのような人間関係の中で生きていたのかを読み取る。 文脈の中における語句の意味を理解し、文と文との接続関係を考える。 	ノート提出 ワーク提出 発表 定期考査 漢字小テスト	<ul style="list-style-type: none"> 人物の体験から、時代や状況、自分を見つめていくことの大切さを考えることができる。 展開に即して、人物のおかれていた状況やどのような人間関係の中で生きていたのかを読み取るとこができる。 文脈の中における語句の意味を理解し、文と文との接続関係を考えることができる。
2	5 道筋を立てて	'言葉'をもつ鳥、シジュウカラ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<ul style="list-style-type: none"> 文章の要旨を捉え、自分の考えを広げようとしている。 文章の要旨を捉えている。 具体的な根拠を挙げて、自分の考えを書いている。 	ノート提出 ワーク提出 発表 漢字小テスト 定期考査	<ul style="list-style-type: none"> 文章の要旨を捉え、自分の考えを広げることができる。 文章の要旨を捉えることができる。 具体的な根拠を挙げて、自分の考え（共感・納得、疑問・反論）を書くことができる。
	6 いにしえの心にふれる	蓬萊の玉の枝—「竹取物語」から	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<ul style="list-style-type: none"> 古典の文章を、興味関心をもって繰り返し音読しようとしている。 現代の文章とは異なる表現や表記に注意して物語の展開を捉えている。 仮名遣いに注意し、古典特有のリズムを味わいながら音読している。 	ノート提出 ワーク提出 発表 発表の評価 漢字小テスト 定期考査	<ul style="list-style-type: none"> 古典の文章を、興味関心をもって繰り返し音読しようとすることができる。 現代の文章とは異なる表現や表記に注意して物語の展開を捉えることができる。 仮名遣いに注意し、古典特有のリズムを味わいながら音読できる。
	書写	行書 '大木' '北西' '月光' 書き初め	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<ul style="list-style-type: none"> 楷書と行書の違いを理解して書こうとする。 筆順の変化を理解して、行書を書こうとしている。 美しく書こうとしている。 	定期考査 作品 自己評価 発表	<ul style="list-style-type: none"> 楷書と行書の違いを理解して書くことができる。 筆順の変化を理解して、行書を書くことができる。 美しく書くことを意識できる。
	7 価値を見出す	'不便'の価値を見つめ直す	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<ul style="list-style-type: none"> 文章の要旨を捉え、自分の考えを広げようとしている。 筆者の主張を要約し、それに対する自分の考えを書いている。 	ノート提出 ワーク提出 漢字小テスト 定期考査 発表	<ul style="list-style-type: none"> 文章の要旨を捉え、自分の考えを広げようとすることができる。 筆者の主張を要約し、それにに対する自分の考え（共感・納得、疑問・反論）を書ける。
3	8 自分を見つめる	少年の日の思い出	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<ul style="list-style-type: none"> 作品を読み、情景や登場人物の気持ちに关心を向けようとしている。 場面展開や人物の描写に注意しながら読み、登場人物の心情の移り変わりを捉え、人物のものの見方や考え方について、自分なりに考えている。 	ノート提出 ワーク提出 漢字小テスト 定期考査 発表	<ul style="list-style-type: none"> 作品を読み、情景や登場人物の気持ちに关心を向けることができる。 場面展開や人物の描写に注意しながら読み、登場人物の心情の移り変わりを捉え、人物のものの見方や考え方について、自分なりに考えることができる。

